



新年あけましておめでとうございます。梅新デンタルクリニック院長米村幸城（よねむら こうき）です。早いもので来年、歯科医師30年になります。皆様にとって唯一無二（One and Only）の存在となれるよう、節目の年に向け、今年も治療技術の向上と情報発信に注力してまいります。よろしくお願い致します。



## アレルギーの盲点、お口の中の歯科金属

人間は千差万別ですので、体質（免疫反応）も個人個人大きく異なります。例えば、「蕎麦（そば）や小麦アレルギー」は当事者にとって大変深刻ですが、多くの方にとって蕎麦や小麦は全く無害で、むしろ栄養価が高く人気のある食べ物です。いまや国民病とも言える花粉症もアレルギーです。なぜアレルギーは起こるのでしょうか？

### ● 生活環境の変化に伴って増加する『アレルギー』

そもそも、免疫細胞（体の防衛軍）が相手を『異物（敵）』と判断した時に、アレルギー（戦争）が起きるのです。400万年とも言われる人類の進化の歴史を紐解いてみても、数百年～数千年前まで人類は、金属や化学物質とは全く無縁でした。口にする食べ物も地産地消が原則でした。しかし、近年（特にこの百年）、人類は遺伝子的には全く変化していないのに、私たちを取り巻く生活環境は激変しています。アレルギーの原因物質（アレルゲン）となる異国の食べ物・植物・生物、化学物質、金属、遺伝子組み換え食品など、私たちの先祖が接した経験のないモノは枚挙にいとまがありません。

### ● 金属アレルギーの盲点、お口に入っている金属のつめ物・かぶせ物

アレルギーを防ぐには、原因物質をできるだけ体に入れないことです。例えば**金属アレルギーの場合**、金属を含むアクセサリーなどを身につけないようにすることが大切です。ところが、皮膚のかゆみやブツブツ、赤みなどが長年治らないという方は多く、皮膚科に行っても「原因不明」でステロイド剤を処方されただけ、というお話をよく聞きます。これまでに保険で虫歯治療を受けたことがある方のお口の中には、たいてい金属のつめ物やかぶせ物が入っています。

### ● 口腔内金属を除去することで、皮膚症状がきれいに治るケースが増えています

お口の中の金属も、もちろんアレルゲンになり得ますし、お口の中だけでなく、全身の皮膚に症状が出るケースもあるのです。この場合には、歯医者さんで金属を除去してもらい、金属アレルギーの心配のないセラミック系の素材と交換する必要があります。現在、金属アレルギーの症状が出ていなくても、長い年月の間に溶け出した金属イオンが蓄積され、発症する場合があります。早めに危険な金属は除去した方が良いかも知れません。



皮膚科で『扁平苔癬（へんぺいたいせん）』と診断された患者さんの足の写真です。お口に入っていた**保険の金属（つめ物とかぶせ物）**を除去して**セラミックの素材に変えたら、足のブツブツもかゆみも治りました！**



## 院長コラム：他を利する生き方

人に対して誠意をもって接するのはもちろんですが、自分自身に対しても誠意正心でいるかどうかで人間の短い生涯の値打ちも変わってくるように思います。そういう意味では、経営とは生き方を体現したものだということができるかもしれません。

収益を追っかける経営をしたら、絶対にリズムが狂うと思います。短期的利益を上げるためにごまかしや辻褃あわせを重ねていけば、「もっと、もっと」と歯止めが利かなくなり、その拳句に収支も成長もダメにしてしまうことが多いのではないのでしょうか。

ましてや儲けるためなら何をやってもいいとなったら、患者さんをまったく見ない経営になってしまふ。努力もせずすぐに成功と満足を得ようという風潮に右往左往して、心が混乱してしまえば、真に価値のあるものなど何も生み出せないと思います。

患者さんのためにどれだけいいことができるか。喜んでもらえるか。その結果として病院も長く続けることができた。ありがたいことだと感謝できるのが一番幸せだと思います。

おめでたいことばかり言っているように想われるかもしれませんが、「他を利する」ところに歯科医師の仕事の原点があると想っています。

こちらがちょっと損をしても患者さんに喜んでもらえて、いい治療をしているということが伝わっていけばそれだけ患者さんもたくさんある歯医者さんのなかでうちを選んでくれ、ながくお付き合いしてくれますし、家族や知り合いを連れてきてくれます。これからも自分の信ずるところを素直に表し、また自分自身がそれを本気で実践していきたいと想っています。



## 島根県松江市の日本庭園『由志園』 by 西尾

11月の終わり、島根県松江市八束町にある日本庭園『由志園』に行ってきました。ちょうどライトアップをしている時期だったので、昼間とはまた違う、美しい日本庭園の紅葉を楽しむことが出来ました。

また、由志園では島根県の県花でもある牡丹の花を年間通して楽しむことができます。特に5月のはじめ頃には、池に1万輪あまりの牡丹の花が浮かべられており、とても見応えがあるそうです。わたしも実際に見たことは無いので、今年こそは見に行きたいと思っています。



【ライトアップされた牡丹】



【冬に咲く牡丹の花】



【池に浮かべられた牡丹の花】

## 梅新デンタルクリニック ☎06-6364-4880

大阪市北区西天満 4 丁目 12-11 プラザ梅新別館 2F アメリカ総領事館の北隣  
診療時間…月曜～日曜/11:00～21:00 (祝日休・平日不定休となります)

- ・1月の休診は16日、21日、27日です。
- ・2月の休診は6日、11日、19日、24日です。

